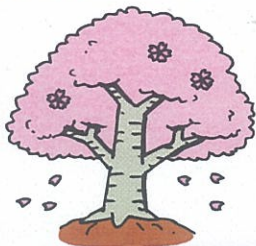


第18号
(発行:平成18年3月)

ARC通信

アークハリマ株式会社
〒671-0252 姫路市花田町加納原田771-1
TEL:0792-52-2234/FAX:0792-52-0102
e-mail eigyo@arc1.co.jp
U R L http://www.arc1.co.jp



お彼岸も過ぎ、桜の開花状況が気になる季節となりました。
3月は別れの季節であり、また新しい出会いへの期待と夢が膨らむ
ワクワクする気分ですね!すがすがしい青空の下、気分一新
リフレッシュするにも絶好の季節です。

今月のトピックス

CADオペレーター活躍ぶりをご紹介します。

3名のオペレーターは複雑な3次元図面や加工図面
から、レーザー、プラズマのプログラムを作成しています。

★御注文時にCADデータのDXFファイルを送って頂く
事を推進しております。メリットは
お問い合わせの手間が省け、間違いがなく
スピードUPに貢献します。

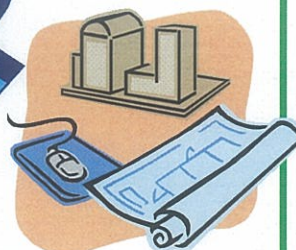
(3次元図はIPTファイルにて)

e-mail eigyo@arc1.co.jp

までお願い致します。

編集後記

角金・・・新ホームページの制作に取り組んでおり、特材情報の充実は困っていきます。6月頃には完成予定です。あらためてお知らせ
上杉・・・4月よりTPA・アルミの価格が上がります。皆様には価格以外にも新鮮な情報をお届けしますので宜しくお願い致します。
藤縄・・・もうすぐ春です。後輩も出来、教える立場にもなりました。新たな気持ちで頑張りますので、よろしくお願ひ致します。
吉岡・・・やっと暖かい季節が近づいてきました。新しい体制への取組み、自分自身の成長と芽吹いていけるように頑張りたいと思います!
横野・・・年度末でお忙しい時期だとは思いますが、ご発注漏れはございませんか?納期等何でもご相談下さい☆
土山・・・入社してもうすぐ1年になります。気持ちを新たに、良い先輩になれるよう頑張ります!



新コーナー 今月のARCコラム

オーステナイト系ステンレス鋼の熱処理をご紹介します。

1. 固溶化熱処理とは?

熱間加工や溶接などによって析出したクロム炭化物やシグマ相あるいは冷間加工によって生じたマルテンサイトを高温に加熱する事でオーステナイト組織に戻す為の熱処理です。ポイントは次の3点です

- ① 十分な温度・・・SUS304では1050℃から1150℃の領域で加熱
- ② 保持時間・・・被熱処理材の寸法により異なる通常、厚さ25ミリ当たり60分の保持時間が標準とされる。
- ③ 冷却速度・・・所定の温度、時間に保持してからの冷却は急冷する必要があります。冷却速度が遅いと、(600℃～900℃の領域)再びクロム炭化物の析出を生じる事になり、固溶化熱処理効果を失ってしまいます。

編集担当 営業2課 久留島 伸哉

ご回覧用

--	--	--	--	--